

## 標 準 天 文

番 號	英 語	獨 語	支 那 語	邦 語
1541	Temporary observer	zeitweiliger Beobachter	—	臨時觀測者
1542	Occultation	die Bedeckung	掩 星	掩 蔽
1543	Planetary occultation	planetarische B.	—	遊星の掩蔽
1544	Predicted occultation	voraussagte B.	—	豫言された掩蔽
1545	Stellar occultation	die Sternbedeckung	—	恒星の掩蔽
1546	Octant	der Oktant	八 分	八 分 儀
1547	Ocular	das Okular	目 鏡	接 眼 鏡
1548	Opacity	die Undurchsichtigkeit	不 透	不 透 明
1549	Opposition	die Opposition	衝	對 衝
1550	Planetary opposition	planetarische O.	—	遊星の對衝
1551	Favorable opposition	günstige O.	—	惠まれた對衝
1552	Mean opposition	mittlere O.	—	平均對衝
1553	Orbit	die Bahn	軌 道	軌 道
1554	Apparent orbit	scheinbare B.	視 軌 道	見かけの軌道
1555	Circular orbit	die Kreisbahn	圓 軌 道	圓形軌道
1556	Cometary orbit	die Kometenbahn	彗 星 軌 道	彗星軌道
1557	Planetary orbit	planetarisch B.	行 星 軌 道	遊星軌道
1558	Double-star orbit	die Doppelsternbahn	雙 星 軌 道	二重星軌道
1559	Elliptic orbit	elliptische B.	橢 圓 軌 道	橢圓軌道
1560	Hyperbolic orbit	hyperbolische B.	雙 曲 線 軌 道	雙曲線軌道
1561	Meteoric orbit	die Meteorbahn	流 星 軌 道	流星軌道
1562	Osculating orbit	oskulierende B.	吻 切 軌 道	接觸軌道
1563	Parabolic orbit	parabolische B.	拋 物 線 軌 道	拋物線軌道
1564	Periodic orbit	periodische B.	周 期 軌 道	週期軌道
1565	Perturbed orbit	gestörte B.	—	攝動軌道
1566	True orbit	wahre B.	真 軌 道	真 軌 道
1567	Organization	die Vereinigung	—	團 體
1568	Amateur organization	die Liebhabers' V.	—	アマチュア團體
1569	International organization	internationale V.	—	國際團體
1570	Local organization	örtliche V.	—	地方團體
1571	Research organization	die Forschers-vereinigung	—	研究團體
1572	Orientation	die Orientierung	—	方位指定
1573	Origin	die Ursprung	原始, 原點	素生, 原點
1574	Meteoric origin	meteorische U.	—	流星的素生
1575	Cometary origin	kometarische U.	—	彗星的素生
1576	Nebular origin	nebelige U.	—	星霧的素生
1577	Planetary origin	planetarische U.	—	遊星的素生
1578	Stellar origin	stellare U.	—	恒星的素生
1579	Unknown origin	unbekannte U.	—	未知の素生
1580	Probable origin	wahrscheinliche U.	—	確らしい素生
1581	Osculation	die Berührung	吻 切	接 觸
1582	Paper	der Vortrag	—	研究論文
1583	Original paper	der Originalvortrag	—	創作論文
1584	Posthumous paper	nachgelassener V.	—	遺 著
1585	Unpublished paper	unveröffentlichte V.	—	未發表論文
1586	Parabola	die Parabel	—	拋 物 線
1587	Exact parabola	genaue P.	—	正確な拋物線
1588	Paraboloid	das Paraboloid	—	拋 物 線 體
1589	Parallax	die Parallaxe	視 差	視 差
1590	Absolute parallax	absolute P.	絕 對 視 差	絕 對 視 差

## 用語表 (17)

- | 番號   | 說 明  |
|------|--|
| 1541 | 短期間だけ天文臺で観測する人。                                  |
| 1542 | 月が天空を運行する途中で他の天體をかくす現象。日蝕類似のもので頻繁に見える。           |
| 1543 | 月が遊星を掩蔽すること。又、木土火金等の遊星が恒星を掩蔽する珍象もある。             |
| 1544 | 日月蝕の如く、あらかじめ計算上から豫報される掩蔽現象。(星の位置不正確で、豫           |
| 1545 | 恒星が月に掩蔽されること。 [報されないものもある。]                      |
| 1546 | 圓周の八分の一、即ち $45^\circ$ の圓弧上に目盛した器械で、中世時代に用ひられたもの。 |
| 1547 | 望遠鏡や顕微鏡の接眼部にハメて用ひるレンズ。「不透明など。近年の學界の間題            |
| 1548 | 光に不透明なこと。レンズの透明度が充分でないこと。又宇宙空間や、星の大氣の            |
| 1549 | 遊星、彗星等が太陽と正反對の位置にあること。又一般に二天體について言ふ。             |
| 1550 | 遊星が太陽と對衝の位置にあること。地球への距離が近く、遊星面の観測に便利。            |
| 1551 | 位置や光輝の都合上、便宜さ對衝を言ふ(不便なものもある)。                    |
| 1552 | 遠過ぎず、近過ぎず、いろんな場合の平均した對衝を言ふ。                      |
| 1553 | 天體の運行する軌道を言ふ。ケブラやニュトンの理論により、多くは楕圓や拋物形            |
| 1554 | 見かけのまゝの軌道。これは多く二重星の場合に言ふ。必ずしもケブラ式でない。            |
| 1555 | 圓形の軌道。遊星や衛星の軌道のうち、原則的なもの。                        |
| 1556 | 彗星の軌道は多くは拋物線であるが、楕圓や双曲線のものも少数ある。                 |
| 1557 | 遊星の軌道は嚴密に言へば皆楕圓形であるが、大多數は殆んど圓形に近い。               |
| 1558 | 二重星の軌道は楕圓形であるが、種々の傾斜角のため、見かけの形は非ケブラ式。            |
| 1559 | 遊星、衛星等の軌道で、ケブラが發見したもの。三つの法則を守つてゐる。               |
| 1560 | 彗星や流星の少数が畫く軌道。その多くは拋物線軌道が攝動のため變形したもの。            |
| 1561 | 流星の軌道は彗星と同じく多くは拋物線であるが、成層圏以下では全く變形する。            |
| 1562 | 遊星や彗星の或る一瞬時の軌道(攝動作用のため、軌道の形は一定不變ではない)。           |
| 1563 | 彗星軌道は多くこれで、従つて週期は無い。理由は彗星が無限の遠距離から來る故            |
| 1564 | 楕圓軌道を有つ天體(遊星、衛星、少數の彗星)は公轉週期が有限であるから言ふ。           |
| 1565 | 第三第四等の天體の攝動のため變形した軌道を云ふ。遊星も衛星も皆之れである。            |
| 1566 | 見かけの軌道に對して云ふ。多くは二重星の軌道の場合に言ふ語である。                |
| 1567 | 學者や研究者が研究の目的達成のため作る團體。學會、協會、同盟、聯盟等々ある。           |
| 1568 | アマチュアが主となつて作る團體。日本にも外國にも多い。                      |
| 1569 | 各國の人々が参加する團體。第18世紀の末頃から漸次現はれた。                   |
| 1570 | 一地方の人々が主となつて作る團體。近頃は日本國內にも此の種のものが多い。             |
| 1571 | 學者が研究のために作る團體。現今最大のものは“國際天文同盟”である。               |
| 1572 | 元は日出の方向を定めることであつたが、一般には物體や形狀の方位を定めること            |
| 1573 | ものの源泉、起源。  |
| 1574 | 流星から生じたものといふ意味。隕星、黃道光等は之れ。一説には月の火口も之れ            |
| 1575 | 彗星から生じたものとの意。例へば、流星の如きものである。                     |
| 1576 | 星霧から生じたものとの意。宇宙が元々星霧から發達したものであるのは其の一例            |
| 1577 | 遊星から生じたものとの意。小遊星や週期彗星について此の説がある。                 |
| 1778 | 恒星界から生じたものとの意。双曲線軌道の彗星は之れ? 宇宙線も之れらしい。            |
| 1579 | 起源の知れないもの。                                       |
| 1580 | ほゞ確からしい起源。月の火口には噴火現象によるものなどといふ説は此の一例。            |
| 1581 | 複雑に變化するものの一瞬時の姿を表はす言葉。例へば1562を見よ。                |
| 1582 | 何等かの創意、發明、發見等を發表した研究論文、學術進歩の源である。                |
| 1583 | 原著者が書いたまゝの論文。紹介文や、抜抄文や、複寫文等と區別して云ふ。              |
| 1584 | 原著者の死後に發表された論文。                                  |
| 1585 | まだ公式に發表してゐない論文。このまゝでは一般に公認されない。                  |
| 1586 | 二次曲線の一つで、離心率=1、即ち第2焦點が無限距離にある楕圓。落體の軌道等           |
| 1587 | 彗星軌道など一應皆拋物線と見られるが精密な観測から研究すると楕圓形もある例            |
| 1588 | 拋物線を回轉して得た形、反射望遠鏡の主鏡や投射光用の鏡の如し。                  |
| 1589 | 二ヶ所から同一物を見た方向の差。星の視差は其の距離の逆数を表はすものである            |
| 1590 | 正味の視差。差違視差や相對視差に對する語。                            |